

おんがえし



23号 平成21年10月発行

発行:感動・創庫
 藤沢市長後1135-11-101
 TEL:0466-46-3327
 FAX:0466-65-3347
 mail:info@kando-soko.com
 http://kando-soko.com
 集客チラシ.com
 発行編集責任者: 芦川永光



こんにちは!!

日がだいぶ短くなったので、夕飯前のマラソン練習時間がもう真っ暗。暗くなるのが早いというだけで、お腹が空く時間が何となく早まっている気がする、くいしん坊バンザイ！芦川永光です。汗だくで走ってた夕方の時間が、肌寒い夜の時間になって、季節の移り変わりを眼と肌で感じています。ウチの周りでは稲穂が重みで垂れ

下がってきましたよ。収穫の時期はもうすぐです。栃木の友達から送られてくる新米が今から楽しみな、やっぱりくいしん坊の芦川です。うーん、やっぱ走り続けねば...



新事業スタート!

さて、今回はまず最初に、ちょっとしたお知らせがあります。

この度、私の地元平塚市のお隣、伊勢原市でポスティング事業を立ち上げることにしました。感動・創庫として何もない所から始めて1年半。最近ようやく「メシが食べれる」水準に達しまして、前職の頃に思い描いていた、「自分のポステ

ィング会社を持つこと」にようやく踏み切ったのです。

ママチャリで営業中。

屋号は「いせはらポスト」(これまた字画がイイんです!)伊勢原唯一の地域密着ポスティング業者として、10月からスタートしました。

同じ広告に関する仕事でも、広告を作るのが感動・創庫で、「いせポ」は広告の「宅配業」です。ですから頭よりも、まずは身体を使うことの

方が重要になってくるんです。そんなわけで普段乗っているバイクをこの間は封印。チラシ宅配中は自転車が一番なのです。そんなママチャリに乗った32歳(笑)に立ちほだかるのは、坂・坂・坂…。なるほど、伊勢原にこれまでポスティング業者が根付かなかつたのは、こういう訳なんです。

そんな過酷な市内をくまなくまわって、スタツフ募集のチラシを配布。そこから数名の方に手を挙げてもらい、その人たちにまた募集チラシを配ってもらう。それを繰り返し約一ヶ月…ようやくスタート出来た、って訳です。

合言葉は「一軒一軒、気配り手くぱり」。新たなフィールドで「とことんやったるぞ！」の気持ちで頑張ります。



↑坂の多い伊勢原。夕方には足がパンパンです。

Satila hairさんで 広告写真の 撮影をしました！



今日は、撮影日です！

今日はいつもの執筆作業を離れて、広告の「画」を作り上げる日でございます。ここは神奈川県小田原市にある美容室、サティラヘアさんです。
今日行われたのはチラシや雑誌、ホームページなどに使う、カットモデルさんの写真撮影会。今日の私はカメラマンさんへの付き添いと、ほんの少しの取材ということで、最初はリラックスモード。しかし、現場のピリピリ真剣モードに、途中から居場所が決まらずオロオロ…。とりあえず、その模様は後半で。



撮影が始まりました。
みんな真剣です！



うーん…
もう、ちよつと～

これからチラシ制作の為に、
メモをとりつつ…
いい文章かかないとなあ～

何度も撮り直し…、また撮り直します。
ここは、プロの感性のぶつかり合い。
一切の妥協はしません！

美容業界は不景気による消費の冷え込み、“節約志向”の影響をモロに受けました。「キレイでいることって贅沢」って考える人は多いですからね。それにも関わらずこのお店は、昨年5月のオープンから順調に売上を伸ばしつづけている超人気店なのです。
オーナーの武市さんは、吉祥寺・原宿の有名店を渡って、「モーニング娘。」のヘアメイクも手がけていたスゴ腕。29歳でこのお店を立ち上げた彼の凄みは、時代を読む洞察力。開店資金を投資で増やしたほどの度胸の持ち主です。

そして私が広告マンとして最も尊敬しているのは、彼の広告に対する考え方。「広告を決して人任せにしないこと」なんです。この日は、売上だけを考えれば、大切な週末の土曜日。その夕方の予約をすべて切って、スタッフ全員が揃っているこの日を撮影日にしたのです。
「反響の取れる広告のために、良い写真を撮る」という信念のもと、時間とお金を割いて、いわば感動・創庫のために、写真を撮らせてもらっているようなものなんです。広告に携わる身として、こんなに嬉しいことはありません。もっと反響が出る広告を作らねば！と、より闘志を燃やす一日となったわけです。



ちよつと、緊張中



疲れのあまり、
あくびが
すみません。



じやまにならないように、
ぞお〜つと見守ります…

準備から約7時間の長丁場。スタッフさん12人全員がフル回転です。私は笑って写真を撮っていますが、誰もこっちを見ていません…。ホントにわずかな隙を見て写真を撮ろうと思いましたが、うかつに触れられない…こっちは緊張で肩がこってきました。

カメラマンは町田在住の瀧さん。数百店舗の美容室で実績をお持ちの30歳、イケメンさんです。32歳の芦川は「これからの時代は30代だね」と一方的に意気投合！？したのでした。
(作業中だったので写真が撮れず、残念です…)



ほぼ、
隠し撮り状態。
さすがに
カメラマンさんの
前に出る勇気は
ございません。



ウツツツ〜ワン！
(心のキバはむき出しです。)

↑ テーマ「現代版・美女と野獣」
モデルさん、ホントお人形さんみたいでしたよ。

スタッフさんも経験に裏打ちされた優秀な技術者ばかり。先日、日テレの朝の番組「ズームインスーパー」の取材を受けたほど、評判が高いんです。そして何より店の雰囲気がイイ！スタッフさん全員がよそ者の私を、最初からウェルカムな雰囲気で出迎えてくれたんです。ですからここに来ると、仕事だというのについていラックして、素の自分になってしまうんですね。



日テレ「ズームインスーパー」の取材時の写真



このモデルさんは一般の方。
なのにカメラマンさんからの声でポーズを決めていると、スゲー笑顔になるんですよ。



オーナーの
武市さんです！

お疲れさまでした！

↑ 都内や時には京都から来店する人もいほど、武市さんは、大人気のスタイリストさんでもあるのです。

「楽しい撮影会でしたあ」と武市さん。撮影会終了後によくリラックスした写真を一枚。
今日一日だけで写真の大切さが、身にしみて分かりました。オイラも高いカメラ買って、勉強したいなあ…なんてね。

心に響く感動の格言

過去と未来は

最も近い距離にある

現在の事物は

最も遠い距離にある

Words by ポール・ヘンリー

この言葉、心にズドン！と来ました。

イギリス(イングリッド)の劇作家、詩人でもあるシェークスピアの言葉です。

他人以上に自分が不幸だと感じている人。数ある困難にくじけそうになっっている人。今まさにそうなっている人に、シエークスピアはハッキリ言ってくれているんですね。

不景気だからって、肩を落としてもしょうがない！時折、「現在が悪い」って感じるのは、ホント気のせいかも…私、勇気がわいてきました！

編集後記

毎月末、勉強会の講師として東京の神田に招かれています。毎回、飲み込めるサイズをお伝えすることに重点を置いて、着実に広告の知識を養ってもらっています。「ガチガチの勉強会！」って感じではなく、参加者全員が話し合っ、考えながら進んでいく座談会のようなので、私も毎回楽しくやらせてもらっています。終わった後はお食事会で締めるのも、「楽しみながら成長する」この会の大きな特徴です。次回、この会の模様を詳しくお伝えしますね。

近々、地元でもこういった広告の勉強会を開きたいなあと思っています。東京の人に負けじと頑張っている、湘南・西湘地区の皆さんへ、広告ってこんなに面白いんだよって伝えていきたいですね。

今回も最後まで読んでくださって、ありがとうございました。

